

あのとぎの常呂・写真館

VOL 106

(1986年)

昭和61年9月14日 栄浦神社祭

▶ 栄浦の神社祭に関する活字の記録はありませんが、神社に関して『常呂町史』では、「稲荷神社：明治年間に現在（註：町史発行時の昭和44年）の消防団詰所前のナラの木のところのところに建立、その後大正年間に現在地に移設、稲荷神を奉上、現在にいたる」と記されています。（現在は、「栄浦神社」の名が鳥居に掲示されています）



▶ 常呂図書館で保存している栄浦の祭りの写真の中で月日が特定できるもっとも古いのは昭和61年です。

*昭和61年9月14日（日）、
神社から子どもみこしが出発する
直前です



▶栄浦のお祭りの写真でもっとも古いものは、以下で紹介する昭和53年です。毎年、9月14日行われていますが、このときも同じだったのかは特定できていません。



*上：子どもみこしが栄浦市街を練り歩いているところ

*下：上子どもみこしがサロマ湖観光ホテルの前に着いたところ

(サロマ湖観光ホテルは、かき島荘の後を次ぎ、昭和48年7月1日新築オープン、昭和59年11月16日さよならパーティで閉鎖)

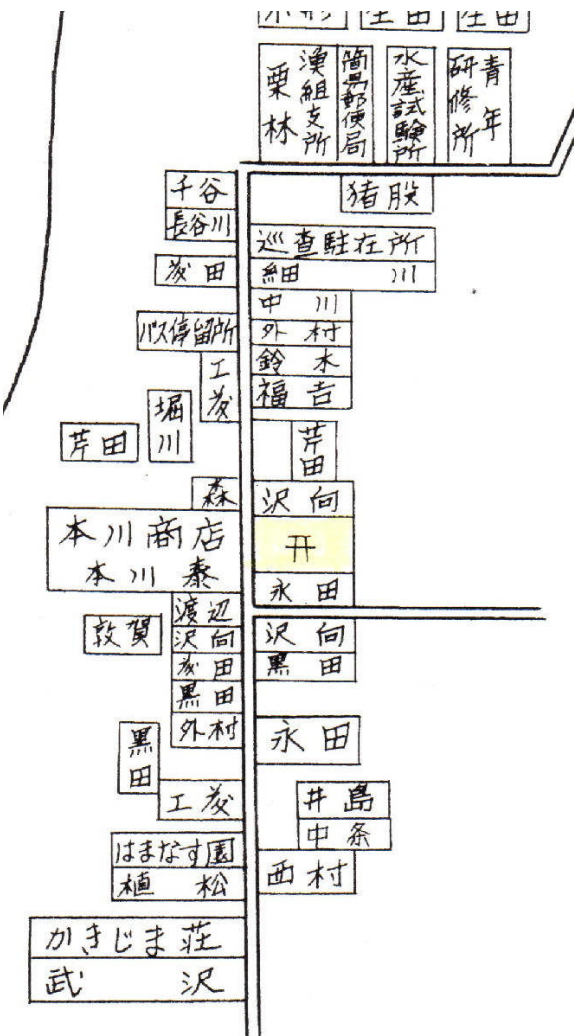




*上：前ページ同様、サロマ湖観光ホテル前。トラックに積んで太鼓を叩いているのは「かき島太鼓」。この年の町民運動会（6月25日）の昼休みに「かき島太鼓が特別出演」と広報ところに記述があります。

*下：神社境内の土俵で行われた奉納相撲





*左：昭和39年発行の「常呂町農村戸別明細図」から抜粋

*栄浦神社のマークの他、巡査派出所・簡易郵便局・かき島荘・バス停留所が記載されています

*栄浦巡査派出所
昭和21年6月13日に設置されていますが、昭和37年3月定例議会で建物を北海道に売却したと報告しています

*町営簡易宿泊所「かき島荘」
昭和33年6月30日完成
昭和38年6月：ユースホステル併置

*栄浦簡易郵便局
昭和38年3月1日設置：常呂漁協受託
平成18年4月1日：一時閉鎖
平成28年9月1日：廃止

▶現在の栄浦神社：平成28年5月撮影



*鳥居の上部に「栄浦神社」の文字



- *上段の左の写真には、土俵跡（手前）が見えます
- *現在の鳥居や神社がいつごろ建て替えられたのかは不明です
- *左右対になっている狛犬は、平成8年9月に建立されたもの

